

UDP-N-アセチルグルコサミン 4,6-脱水素酵素 (構成反転型)

Cat. No. EXWM-4955

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 NADP+を補因子として含んでいます。これは、細菌特有のシアル酸糖である擬似アミン酸の生合成経路における最初の酵素です。この酵素は、ヘリコバクター・ピロリがその鞭毛タンパク質を修飾するために使用される重要な役割を果たします。この酵素は、H. pyloriの病原性において重要な役割を果たし、機能的な鞭毛とリポ多糖の合成に関与しています。UDP- α -D-ガラクトースによって完全に阻害されます。この反応により、C-5原子のキラリティが反転します。Lys-133が触媒酸として順次作用し、C-6ヒドロキシ基をプロトン化し、触媒塩基としてC-5プロトンを抽出し、水の除去を引き起こすと考えられています。この酵素は、短鎖脱水素酵素/還元酵素ファミリーに属します。

別名 FlaA1; UDP-N-アセチルグルコサミン 5-反転 4,6-脱水素酵素; PseB; UDP-N-アセチルグルコサミン ヒドロラーゼ (反転; UDP-2-アセトアミド-2,6-ジデオキシ- β -L-アラビノ-ヘキス-4-ウロース形成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.1.115

反応 UDP-N-acetyl- α -D-glucosamine = UDP-2-acetamido-2,6-dideoxy- β -L-arabino-hex-4-ulose + H₂O

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。